

鈴掛の技巧派ヘッドから反撃開始
3分クッキングで勝点1をゲット

駒澤大学 2-2 明治大学

6月2日 14:00 フクダ電子アリーナ

駒大 2 (0-1) 2 明大
(2-1)

得点者 (アシスト)

【前半】

45分:[明]村田

【後半】

47分:[明]小柏
90+1分:[駒]鈴掛
90+3分:[駒]高橋

KOMAZAWA

GK 21 松村 優太郎(3)
DF 19 深見 侑生(3)
(→67分 5 鈴掛 涼(4))
DF 4 伊勢 涉(4)
DF 2 須藤 皓生(4)
DF 28 真下 瑞都(2)
MF 6 大場 淳矢(4)
MF 16 葉真寺 孝弥(2)
MF 31 荒木 駿太(1)
(→57分 7 安藤 翼(4))
MF 10 中原 輝 (4)
FW 9 高橋 潤哉(3)
FW 11 室町 仁紀(4)
(→78分 14 坂本 和雅(4))

S U B

GK 1 角井 栄太郎(4)
DF 32 猪俣 主真(1)
MF 13 鈴木 隆作(4)
MF 37 宮崎 鴻(1)

MANAGER
秋田 浩一

MEIJI

GK 1 長沢 祐弥(4)
DF 5 袴田 裕太郎(4)
DF 2 岩武 克弥(4)
DF 22 佐藤 瑠大(2)
DF 23 常本 圭吾(2)
(→86分 12 中村 帆高(3))
MF 10 小野 雅史(4)
MF 6 安部 柊斗(3)
MF 8 渡辺 悠雅(4)
(→70分 17 河邊 駿太郎(4))
MF 11 佐藤 亮(3)
(→70分 31 小野寺 健也(3))
FW 9 村田 航一(4)
FW 18 小柏 剛(2)

S U B

GK 21 後藤 大輝(4)
MF 4 橋岡 和樹(4)
MF 15 瀬古 樹(3)
MF 20 佐藤 凌我(2)

MANAGER
栗田 大輔

警告 (C) / 退場 (S)

またも2点差から…

今季が始まってから初めての2連敗を期した駒大。第8節は勝ち点で並ぶ明大との対戦。今年、天皇杯予選で既に対戦経験があり、勝利を収めている相手。入れ替わりが激しいサイドバックには今季初出場となる深見を起用した。

気温 30.1℃と夏日の中行われた試合は序盤、相手に細かいパスを繋がれて攻め込まれる状況が続くが、室町、中原を中心にペナルティエリア付近まで守備に走りシュートをブロック。GKの松村は高い危機察知能力で相手の決定機を潰し、ディフェンスラインを比較的高い位置で試合を進行することに成功した。

試合が動いたのは前半のAT。相手の左サイドからのCKだった。中に上がったライナー性のボールを松村がキャッチしたかに見えたが、ボールをファンブル。こぼれ球を押し込まれ先制点を許した。

立て直したい駒大だったが、後半開始直後、左サイドから突破されクロスを上げられ、シュートを放たれる。松村の好セーブによってシュートを防ぐが、こぼれ球を押し込まれる。後半立ち上がりには追加点を許し2点のビハインドを背負う。

後半12分、荒木に替えて安藤翼を起用。右に中原がシフトし、左に安藤が入った。すると、交代直後、CKのこぼれ球を安藤がダイレクトでシュート。交代直後に存在感を示す。

後半は一進一退の試合展開が続くが、終盤に差し掛かるにつれてボールの支配率が上がる。そして後半AT1分、中原からのCKに鈴掛がニアサイドでヘディングで合わせ1点を返す。続く後半AT3分、ペナルティエリア付近まで安藤が持ち込み高橋にはたくと、エース高橋が右足で冷静に流し込み、ゲームを振り出しに戻した。

その直後、試合終了のホイッスル。チームは貴重な勝ち点1を手にした。
(増田 昇悟)